

令和2年12月25日から令和3年1月25日の間意見を募集し、15名から延べ75件の意見がありました。

沖縄県気候非常事態宣言(案)に対するご意見 及び ご意見に対する考え方				
No.	件数	該当箇所	ご意見	ご意見に対する考え方
1	1	(案)そのものについて	<p>「沖縄県気候非常事態宣言(案)」は環境問題について書かれていますが、経済システムについて触れないのは大きな欠点だと思います。</p> <p>環境問題(気候危機、生物多様性危機)がこの危ない羽目にハマってしまったのは、永遠の経済成長を求める資本主義のシステムが原因です。なぜならば、経済成長と化石燃料消費は絡まって、外すことが出来ません。</p> <p>簡潔に言うと： 経済成長＝二酸化炭素排出増加。 ようするに、問題を引き起こすシステムが継続すれば、問題の発生も継続する。二酸化炭素増加を止めるためには、脱成長社会に向かっていく他はない。</p> <p>逆に、資本主義のままの気候危機対策の話の多くは、「気候危機から儲けましょう！」に過ぎない気がします。気候危機は儲けのチャンスではない：命を奪う「危機」です。命を救うために経済システムを変えなければならないことなら、早速変えましょう。</p> <p>その上、例え資本主義は環境問題を起こしてなくても、世界でわずかな数%の富裕層の儲けのために、一般の90%以上の方はサービス残業までも働かされたり、本来は地域の共有財産である砂浜をホテル業に取られたり、子どもの貧困が存在する社会を耐えたりしないといけないのは、何よりも不平等です。</p> <p>更に、今の沖縄のモールなどで販売されている大量消費社会の安価な商品の多くは、貧しい国が搾取される環境で作られていることもこの「不平等</p>	<p>・令和2年10月の首相所信表明演説において「積極的に温暖化対策を行うことが、産業構造や経済社会の変革をもたらし、大きな成長につながるといふ発想の転換が必要」とされており、本県としても、本宣言により経済・社会の持続可能な発展に向けた取組を促していくこととしております。</p> <p>また、宣言にも記載のとおり、誰一人残さない社会の実現に向け「ゆいまーるの精神」で取組を進めてまいります。</p>

沖縄県気候非常事態宣言(案)に対するご意見 及び ご意見に対する考え方

No.	件数	該当箇所	ご意見	ご意見に対する考え方
			<p>」に当てはまる。同様に、私達が沖縄で排出する二酸化炭素は、将来私達の命に関わる危険を生み出すけど、現在すでに貧しい国の人々は苦しんだり亡くなったりしています。沖縄はその責任も背負って、なるべく早めに脱炭素社会を作る道徳的な義務があると思います。</p> <p>環境問題を解決するには、平等な社会を作る必要があります。今の「沖縄県気候非常事態宣言(案)」はこの経済、平等、道徳の面を全く触らないのは、申し訳ないですが、この問題を解決出来そうにない案です。</p> <p>もっと積極的に、公平な社会を作りましょう。沖縄の社会には伝統的な絆やゆいまーるはまだ残っているから、ゼロから始めるのでは無いので、ありがたいです。早速作りましょう！</p> <p>ご検討、よろしくお願いします。</p>	
2	1	(案)そのものについて	<p>単なる従来の省エネの呼びかけにしかなくなっているため、県民に刺さると思えない。このままでは非常事態宣言という言葉の重要性も薄れてしまいかねない。</p> <p>「長年にわたって呼びかけているのに県民の意識が改善されない」ことが繰り返されてきたことをシステム思考でとらえ、問題の本質を突く打開策を打つ必要がある。</p>	<p>・世界全体の気候が非常事態であり、今後沖縄県においても様々な影響が顕在化するという認識を県全体で共有できるよう、他のパブリックコメントのご意見を踏まえながら修正を行ってまいります。</p>

沖縄県気候非常事態宣言(案)に対するご意見 及び ご意見に対する考え方

No.	件数	該当箇所	ご意見	ご意見に対する考え方
3	1	(案)そのものについて	<p>二十年ほど前から地球環境について憂慮しているものです。現在の生活スタイルでは地球が悲鳴を上げているのは少し感性がある人であればわかるはずですが。今の人たちの生活スタイルが原因で次世代、そのつぎの世代が大きな影響を受けるのは不条理ですし、責任欠如といえます。私たち人間は無事2100年を迎えられるのでしょうか。すでに人間の生活スタイルで影響を受けた生物は何と多いことでしょう。今から社会システムを変えても現状からは人の意識も含めて徐々にしか進まないでしょう。しかし未来が予見できるのに何もしないわけにはいきません。どうにか間に合わせる、つなぎあわせるしかないのです。高いビルをたてたり、飛行機をとばしたり、ネット社会を構築できる人間であればできるはずですが。影響力の大きい国、組織にも働きかけていくしかありませんね。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 貴重なご意見として承ります。
4	1	(案)そのものについて	<p>非常事態宣言はあくまで「宣言」であり、具体的な成果を上げられるものではないのですが、このように沖縄県が先頭に立ちリーダーシップをもって取り組みを発信することはとても素晴らしいことだと思料します。</p> <p>一県民として、業界・仕事を含めて最大限の貢献をしたいと強く思っております。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 貴重なご意見として承ります。

沖縄県気候非常事態宣言(案)に対するご意見 及び ご意見に対する考え方

No.	件数	該当箇所	ご意見	ご意見に対する考え方
5	1	(案)そのものについて	<p>気候非常事態という危機感をしっかり伝えてほしい。</p> <p>「気候変動は世界の人々の命に関わり、このままでは社会が維持できなくなる危機に陥っている。その回避のために今すぐ行動しよう。」と呼びかけるのが気候非常事態宣言の役割だろう。</p> <p>長野県の宣言には「気候変動は地球上に人間社会の存続を脅かしており、この非常事態を座視すれば、未来を担う世代に持続可能な社会を引き継ぐことはできないという強い危機感を抱かざるを得ない。」という一文を冒頭に置き、気候変動が人間社会の存続に関わる危機ということをはっきり伝えている。</p> <p>また、神奈川県宣言には「県民のいのちを守る」「今のいのちを守る」「未来のいのちを守る」という表現で、気候変動の影響が「生死」に関わることを伝えている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・気候非常事態という危機感が適切に伝わるよう、他のパブリックコメントのご意見を踏まえながら修正を行って参ります。 ・一方で、本宣言が必要以上に県民の不安を煽る内容とならないよう、バランスを取りながら修正を行うこととします。
6	1	1 ページ・9 行目	<p>異常気象や自然災害 →想像できるように「山火事、海面上昇や酸性化、干ばつや洪水など」具体的な事例を加えて、私たちの生活が地元も世界にも影響がある事も伝えてほしい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見を受けまして、以下のとおり修正いたします。 <p>(修正箇所)</p> <p>～気候変動によって、<u>記録的な高温や大雨、大規模な干ばつなど</u>、世界各地で異常気象や自然災害が～</p>

沖縄県気候非常事態宣言(案)に対するご意見 及び ご意見に対する考え方

No.	件数	該当箇所	ご意見	ご意見に対する考え方
7	5	1 ページ・10～19 行目	気候変動に対する危機感を県民が実感できるよう、もっと明確に示してください。沖縄気象台のレポートでは、熱帯夜や猛暑日の日数が21世紀末に大きく増えるとされています。熱中症の危険性や災害の増加は「県民生活」以上に「県民の命」に関わることです。	<p>・ご意見を受けまして、以下のとおり修正いたします。</p> <p>(修正箇所) <u>～今世紀末には、台風の～ほか、猛暑日、真夏日の日数が大幅に増加することが予想されています。</u> <u>今後、これらの変化に伴う熱中症リスクの増加や農作物への被害といった県民の生命・財産への影響や～</u></p>
8	1	1 ページ・11 行目	顕在化してきています。→すこしのんびりした感じに思える。もう危機的状況ではないかと思えます。	<p>・ご意見を受けまして、以下のとおり修正いたします。</p> <p>(修正箇所) <u>～顕在化し始めており、このような状況は「気候危機」とも言われています。</u></p>
9	2	1 ページ・13～15 行目	<p>(修正案) (追加)沖縄気象台のレポートでは、沖縄県においてもすでに年平均気温が100年あたり1.19° Cの割合で上昇し、21世紀末には真夏日が92日増加し年間約170日となり、また猛暑日が約57日出現するなどの予測があります。</p> <p>(修正理由) 気候変動に対する危機感を伝えるには、沖縄の暮らしも大きく影響を受けていく予測が出ていることが、わかりやすくはっきり伝わる数値を示す必要がある。</p>	<p>・宣言文全体の文量の関係から具体的な数値については省略させていただき、ご意見 No. 7 への回答のとおり対応いたします。</p>

沖縄県気候非常事態宣言(案)に対するご意見 及び ご意見に対する考え方

No.	件数	該当箇所	ご意見	ご意見に対する考え方
10	1	1 ページ・13～15 行目	<p>真夏日と熱帯夜の説明入れる。また、21世紀末の予測を入れることで、このまま気温上昇を続けることの危機感が伝わると思います。以下に参考文を示します。</p> <p>○参考文 沖縄気象台のレポートでは、沖縄県の年平均気温が100年あたり1.19° Cの割合で上昇し、真夏日(最高気温 30° C以上)と熱帯夜(夜間の最低気温が25° C以上)がそれぞれ 10 年あたり2.7 日、5.7 日の割合で増加していると報告されています。また、21世紀末には沖縄県の年平均気温は3.3° C上昇し、真夏日が92日増加して年間約170日となり、20世紀末にはほとんど観測されなかった猛暑日(最高気温 35° C以上)が約57日出現すると予測されています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ご意見 No. 7 への回答のとおり対応いたします。
11	1	1 ページ・13～19 行目	<p>県民がもっとリアルに危機を感じる表現をしてほしい。21世紀末には熱中症や猛暑日が増えることなど。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ご意見 No. 7 への回答のとおり対応いたします。
12	1	1 ページ・13～19 行目	<p>ますます現れてくると予想→現状の事で、すでにおきていることなので、更に、予測される世界的危機も具体的に記載するべきではないかとおもいます。 食料不足、感染症のリスクなど</p> <p>また、このままでは自然豊かな沖縄が保てないこともつけてほしいです。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ご意見 No. 6 への回答のとおり対応いたします。 原案では自然環境における気候変動の影響について記載しており、ご意見の趣旨も含んでおりますので、文量の関係からも反映を見送らせていた

沖縄県気候非常事態宣言(案)に対するご意見 及び ご意見に対する考え方

No.	件数	該当箇所	ご意見	ご意見に対する考え方
				できます。
13	1	1 ページ・17～19 行目	<p>(修正案)</p> <p>そして、将来、台風の強大化や豪雨、高潮等による災害の増加のほか、熱中症リスクの増加や農作物への影響といった県民の命と暮らしへの影響、海面上昇による砂浜の減少、サンゴをはじめとする自然生態系への影響等がますます現れてくると予測されています。</p> <p>(修正理由)</p> <p>気候変動は命に関わる問題であることを示す。</p>	<p>・ご意見 No. 7 への回答のとおり対応いたします。</p>
14	1	1 ページ・17～19 行目	<p>(修正案)</p> <p>(追加)このままでは、今のような豊かな沖縄の社会を未来に引き継ぐことができなくなります。</p> <p>(修正理由)</p> <p>今は良くて、近い将来が非常に危ういことを示す。</p>	<p>・1 ページ1 段落目及び宣言中において、自然環境を次世代に引き継ぐ旨を記載しておりますので、文量の関係からも反映を見送らせていただきます。</p>
15	1	1 ページ・17～19 行目	<p>・県民生活への影響の記載はとても重要と考えます。</p> <p>世界的な流れがいかにして個人の将来（しかも、近い将来）に影響する可能性が大きいのか、このような形で発信することはとても意味深いことと思料します。</p> <p>・自然生態系への影響は、沖縄県の主要産業の一つである観光にも大きな影響を与え、経済的にも大きな影響及ぼすことになることについても言及してはいかがでしょうか。</p>	<p>・ご意見を受けまして、以下のとおり修正いたします。</p> <p>(修正箇所)</p> <p>～への影響や、<u>サンゴ礁の白化現象などの自然生態系への影響が本県の主要産業である観光業にも大きな損害を与えることが懸念されています。</u></p>

沖縄県気候非常事態宣言(案)に対するご意見 及び ご意見に対する考え方

No.	件数	該当箇所	ご意見	ご意見に対する考え方
16	1	1 ページ・17～19 行目	19行目の後に 「海にかこまれた島嶼地域である沖縄は、気候変動による影響を強く受けやすく、このままでは今のような豊かな沖縄の社会を未来に引き継ぐことができなくなります。 世界においても、気候変動に対応しなければ文明社会の崩壊を招くと警告しています。」 これらを挿入してほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・前段につきましては、ご意見 No. 14 への回答のとおり対応いたします。 ・後段につきましては、国際的な評価が定まっておらず、県民へ必要以上の不安を与える可能性があるため、反映を見送らせていただきます。
17	1	1 ページ・21～25 行目	(修正案) さらに、IPCCでは「2° Cよりも 1.5° Cに抑制する事には、明らかな便益がある。」とし、各国に対し、温室効果ガスの排出量を2030年までに45%減、2050年までにゼロとする取組みを促しています。 (修正理由) 国連が示し国際的に求められている削減目標を明示。	<ul style="list-style-type: none"> ・「第2次沖縄県地球温暖化対策実行計画」においては中期目標を2030年までに26%減としており、計画の内容と矛盾してしまうため、反映を見送らせていただきます。 ・なお、中期目標の設定根拠等につきましては、「第2次沖縄県地球温暖化対策実行計画」中に記載をしております。
18	1	1 ページ・21～25 行目	沖縄県の行政が先頭に立って気候変動に立ち向かう決意をはっきり表明してほしい。 沖縄県が出す宣言文であり、まず行政の決意、行動の指針を示さなければならない。 25行目の後に「沖縄県は国際社会の一員として、その責務を果たすために、パリ協定にしたがって行動します。」	<ul style="list-style-type: none"> ・パリ協定では今世紀後半における CO2 排出量ゼロを掲げており、本宣言の目標と異なること、また、27 行目の「このような背景を踏まえ」の中に、「パリ協定および IPCC の 1.5°C特別報告書の考えを踏まえる」という趣旨が含まれていますので、反映を見送らせていただきます。
19	1	1 ページ・27～30 行目	(修正案) このような背景を踏まえ、沖縄県では、国際社会の一員として、温暖化対策に取り組む責務があ	<ul style="list-style-type: none"> ・文量の関係から一部を反映し、以下のとおり修正いたします。

沖縄県気候非常事態宣言(案)に対するご意見 及び ご意見に対する考え方

No.	件数	該当箇所	ご意見	ご意見に対する考え方
			<p>ると考えます。そして、県民の命を守り、豊かな自然環境を残していくために、気候変動による影響の回避・低減に向けて、誰一人取り残さない「ゆいまーるの精神」で行動し、温室効果ガスの削減に取り組む「緩和策」と気候変動に備える「適応策」を両輪として一層取り組むことを決意し、ここに気候非常事態宣言を行います。</p> <p>(修正理由)</p> <p>沖縄県も国際社会の一員である意識。県民の命と環境を守るという目的。</p>	<p>(修正箇所)</p> <p>このような背景を踏まえ、<u>沖縄県はここに気候非常事態を宣言するとともに、温室効果ガスの削減に取り組む「緩和策」と気候変動に備える「適応策」を両輪として、気候変動による影響の防止・軽減に努め、誰一人取り残さない社会の実現に向けて、「ゆいまーるの精神」で一層取り組むことを決意します。</u></p>
20	1	1 ページ・27～30 行目	<p>世界の人と共にゆいまーるの精神で行動というのはどうでしょうか？世界にはたくさんのおうちもいますので。</p>	<p>・貴重なご意見ではございますが、文量の関係から反映を見送らせていただきます。</p>
21	1	1 ページ・27～30 行目	<p>「緩和策」と「適応策」の両輪を回すことは大変重要と思料します。この二つを分けて考えるのではなく、例えば「再エネによる自給率を高めた街」については、二酸化炭素の排出減だけではなく、災害時のエネルギー自給が可能になるなど、まちづくりにおいては一体感のあるデザインが重要になってきます。</p> <p>本宣言のメッセージに込められた意味が、より良く県民に伝わるために、継続的に取り組みの発信や、市町村単位での発信や理解を深める場がありますと個人レベルでの参画も広がり良いのではと考えました。</p>	<p>・貴重なご意見として承ります。</p>

沖縄県気候非常事態宣言(案)に対するご意見 及び ご意見に対する考え方

No.	件数	該当箇所	ご意見	ご意見に対する考え方
22	1	1 ページ・32 行目	県民、事業者、行政機関が気候変動による影響を適切に理解し、連携して連携してを入れてほしい。	<p>・ご意見を受けまして、以下のとおり修正いたします。</p> <p>(修正箇所) ～適切に理解し、<u>連携して</u>別添の～</p>
23	1	1 ページ・32 行目	<p>32行目から これらは行政の行動指針を表すものなので、主体を行政にする。</p> <p>「1. 気候変動に関する情報を提供し、これに対応するための施策を行い、県民・事業者と共に取り組みます。」 と変えてほしい。</p>	<p>・ご意見を受けまして、以下のとおり修正いたします。</p> <p>(修正箇所) 1 ページ・32 行目 1 <u>県、市町村、県民及び事業者が～</u></p> <p>(修正箇所) 2 ページ・県の行動 「<u>県の行動</u>」 ← 追記 <u>1. 県は、第2次沖縄県地球温暖化対策実行計画に基づく削減目標の達成及び気候変動に対応するため、国、市町村、事業者、県民と協力して、あらゆる施策を実施します。</u></p>
24	1	1 ページ・32～34 行目	<p>(修正案) 1 沖縄県が率先して地球温暖化対策に取り組み、気候変動に対処した経済・社会への変革を促すことで、沖縄の社会における持続可能な発展を目指します。</p> <p>(修正理由) 県が率先して行動で示すための宣言であること。</p>	<p>・ご意見 No. 23 への回答のとおり対応いたします。</p>

沖縄県気候非常事態宣言(案)に対するご意見 及び ご意見に対する考え方

No.	件数	該当箇所	ご意見	ご意見に対する考え方
25	4	1 ページ・32～34 行目	宣言は県民や事業者への呼びかけではなく、温暖化に対する沖縄県の政策方針と決意を示す内容にしてください。語尾は「～しましょう」ではなく「～します」としてください。長野県や神奈川県 の宣言はそのような形になっています。他県の宣言と比べ、行政の方針、決意が弱く、このままで宣言文が表明されるのは、恥ずかしいです。	<ul style="list-style-type: none"> ・本宣言は、行政・県民・事業者が一丸となって気候変動対策に取り組む事を決意し行動を促すことを目的として作成しております。 ・原案では「～しましょう」ではなく「～します」の表現となっておりますので修正はありません。
26	1	1 ページ・32～34 行目	県が筆頭に早急に気候変動を理解し、現在の経済、社会を見つめ直し、事業・行政・市民と共に気候変動に対処した持続可能な取り組みをするという内容が良いかと思えます。	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見 No. 23 への回答のとおり対応いたします。
27	1	1 ページ・36～37 行目	<p>(修正案)</p> <p>2 再生可能エネルギーの普及拡大、省エネルギーの推進に取り組み、2050年までに沖縄県における温室効果ガス排出量を実質ゼロにします。</p> <p>(修正理由)</p> <p>2050年排出ゼロが必須の目標であること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見を受けまして、以下のとおり修正いたします。 <p>(修正箇所)</p> <p>2 再生可能エネルギーの導入拡大、省エネルギーの推進、<u>革新的技術の導入</u>に取り組み、2050 年度に向けて温室効果ガス排出量を<u>実質ゼロに</u>します。</p>
28	1	1 ページ・36 行目	目指します。ではなくしますと宣言してほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見 No. 27 への回答のとおり対応いたします。
29	1	1 ページ・36～37 行目	2050 年実質ゼロは必須。それまでの課題を作成する。 という事を含んだ方が良くと思います。	<ul style="list-style-type: none"> ・本宣言においては目標を簡潔に示すことが重要であると思料しますので、原案のままとします。 ・なお、脱炭素に向けた課題等については第2次沖縄県地球温暖化対策実行計画の中で整理しています。

沖縄県気候非常事態宣言(案)に対するご意見 及び ご意見に対する考え方

No.	件数	該当箇所	ご意見	ご意見に対する考え方
30	1	1 ページ・39～40 行目	<p>(修正案)</p> <p>3 県民が安心して健康に暮らすことのできる、豊かな自然環境に恵まれた、やすらぎと潤いのある美ら島沖縄を次の世代に引き継ぎます。</p> <p>(修正理由)</p> <p>県民の命と健康、暮らしの基盤となる自然環境を守るための宣言であること。</p>	<p>・原案では沖縄県環境基本計画で示されている目指すべき環境像を参考に記載しておりましたが、ご意見を踏まえまして、以下のとおり修正しました。</p> <p>(修正箇所) 1 ページ・39 行目</p> <p>3 豊かな自然環境に恵まれた、<u>安全・安心</u>でやすらぎと潤いのある美ら島沖縄を次の世代へ引き継ぎます。</p>
31	4	2 ページ 行動変容方針全体	<p>ここは「沖縄県の行動方針」とし、まず沖縄県がどうするのか、という具体的な行動方針を示してください。長野県や神奈川県<small>の宣言にはそのような内容が付属しています。</small></p> <p>順番は、1 . 県の行動方針、2 . 事業者や県民への呼びかけ、にすべきです。</p>	<p>・ご意見を踏まえまして、「県の行動」を冒頭に追記し「市町村の行動」「県民の行動」「事業者の行動」の順に修正しました。</p> <p>・また、ご意見 No. 23 への回答のとおり、冒頭に県が気候変動対策に取り組む旨を記載しております。</p>
32	1	2 ページ 行動変容方針全体	<p>まず沖縄県が具体的な行動方針を示してほしい。行政が出す気候非常事態宣言なので、主体は沖縄県であるべき。順番はまず最初が行政にほしい。</p>	<p>・ご意見 No. 23、31 への回答のとおり対応いたします。</p>
33	1	2 ページ 行動変容方針全体	<p>(修正案)</p> <p>【沖縄県の行動方針】</p> <p>(修正理由)</p> <p>宣言は沖縄県が行うもの。基本的に沖縄県の政策と動方針を示すものである必要がある（他県の宣言はそうになっている）。</p>	<p>・ご意見 No. 23、31 への回答のとおり対応いたします。</p>

沖縄県気候非常事態宣言(案)に対するご意見 及び ご意見に対する考え方

No.	件数	該当箇所	ご意見	ご意見に対する考え方
34	1	2 ページ 行動変容方針全体	<p>全体的に今の取り組みと変わらないと感じました。 原案は現状としての取り組みとして残し、</p> <p>県としてどういう取り組みをするか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然再生エネルギーへの挑戦 ・ゴミ削減に向けての使い捨て資材からリサイクルへの対応 ・ペットボトルなどからマイボトルへの変換 ・路面電車など使用しやすい公共交通機関への変換 ・自転車通勤・移動などへの配慮 ・物流などの見直し <p>等</p>	<p>・ご意見 No. 23、31 への回答のとおり対応いたします。</p> <p>・また、沖縄県の具体的な施策につきましては「第2次沖縄県地球温暖化対策実行計画(沖縄県気候変動適応計画)」において整理しています。</p>
35	1	2 ページ 行動変容方針全体	<p>気候変動対策として求められるのは、個人の行動変容よりも社会のシステム変更である。 まず行政が、社会のシステム変更の方針を示し、県民や事業者の参加を勧める施策を行わなければならない。</p> <p>ここでは、行政が気候変動に対応するために行う施策について、具体的にのべる必要がある。 よって、行動変容方針ではなく、「県の行動方針」とする方が適切。</p> <p>気候変動に対応するための県の行動として、最低</p>	<p>・ご意見 No. 23、31 への回答のとおり対応いたします。</p> <p>・また、沖縄県の具体的な施策につきましては「第2次沖縄県地球温暖化対策実行計画(沖縄県気候変動適応計画)」において整理しています。</p>

沖縄県気候非常事態宣言(案)に対するご意見 及び ご意見に対する考え方

No.	件数	該当箇所	ご意見	ご意見に対する考え方
			<p>限必要な以下のことを明記してほしい。</p> <p>①沖縄県は、県民や事業者が「住宅や事業での消費エネルギーを減らす」「再生可能エネルギーに転換する」ことを援助する政策を行う。</p> <p>②沖縄県は、県民や事業者が自動車の利用を減らせるように、公共交通網を整備する。</p> <p>③沖縄県は、県民や事業者が電気自動車に転換しやすいように、充電ステーションの設置、買い替えの補助を行う。</p> <p>④過去に例がない自然災害に備えるため、沖縄県は、県民や事業者に予測されるリスクを的確に伝え、それに必要な対策を援助する。</p>	
36	1	2 ページ 「行政の行動」	<p>(修正案)</p> <p>1. 2050年温室効果ガス排出量実質ゼロの達成に向けた宣言及び取組を推進します。</p> <p>あらゆる事務事業(公共事業を含む)に「気候変動の緩和と適応」の観点を組み込み、より実効性のある施策を推進するとともに、一事業者として公共施設の低炭素化や電気自動車の導入等、率先して取組を行います。</p> <p>(修正理由)</p> <p>1 緩和策：沖縄県の行動方針として、「～します」という宣言の形が必要。</p>	<p>・「県の行動」につきましては、ご意見 No. 23 への回答のとおり修正しました。</p> <p>・また、本項目では沖縄県内の各市町村に向けても発信しておりますので、対象を明確にし以下のとおり修正します。</p> <p>(修正箇所)</p> <p>「<u>市町村の行動</u>」</p> <p>2. 2050年温室効果ガス排出実質ゼロ宣言及びその達成に向けた取組を推進しましょう。</p> <p>あらゆる事務事業に～とともに、<u>公共施設の低炭素化等に率先して取り組みましょう。</u></p> <p>3. 気候変動に関する情報の<u>収集と確実かつ迅速</u></p>

沖縄県気候非常事態宣言(案)に対するご意見 及び ご意見に対する考え方

No.	件数	該当箇所	ご意見	ご意見に対する考え方
				な提供に努めましょう。 台風や豪雨等の <u>自然災害</u> 、 <u>高温</u> 、 <u>農水産物や自然生態系への影響</u> など、 <u>気候変動に関する様々な情報の収集と、</u> <u>確実かつ迅速に住民や事業者へ</u> ～
37	1	2 ページ 「行政の行動」	(修正案) ・使用電力の化石燃料から再生可能エネルギーへの転換 ・公共交通システムの整備と自家用車利用の削減 ・電気自動車への転換・導入 ・公共施設の新築・改築時における省エネルギー・ゼロエネルギー建築化 ・県内事業所や住宅への太陽光発電や省エネ設備導入、省エネ建築に対する補助 ・県内のごみの削減 (修正理由) 沖縄県が行う、温室効果ガス削減に向けた主な施策を項目に挙げる。	・ご意見 No. 36 への回答のとおり対応いたします。 ・また、沖縄県の具体的な施策につきましては「第2次沖縄県地球温暖化対策実行計画(沖縄県気候変動適応計画)」において整理しています。
38	1	2 ページ 「行政の行動」	(修正案) 2. 多岐にわたる気候変動に関する情報の確実、かつ迅速な提供に努めます。 (修正理由) 2 適応策と情報提供：沖縄県の行動方針として、「～します」という宣言の形が必要。	・ご意見 No. 36 への回答のとおり対応いたします。

沖縄県気候非常事態宣言(案)に対するご意見 及び ご意見に対する考え方

No.	件数	該当箇所	ご意見	ご意見に対する考え方
39	1	2 ページ 「行政の行動」	(修正案) 2. 台風や豪雨等の自然災害や高温情報等の迅速性が求められる情報、農・水産物への影響、自然生態系への影響など、近年、顕在化しつつある情報の収集を図り、確実かつ迅速に県民へ提供できる体制の構築を図ります。 (修正理由) 情報を提供する対象が県民であることの意識。	・ご意見 No. 36 への回答のとおり対応いたします。
40	1	2 ページ 「行政の行動」	(修正案) ・庁内横断的な温暖化対策部署の設置 ・温暖化対策プラットフォームの充実 ・県内のエネルギー事業者との協力連携 (修正理由) 最新の情報収集と迅速な情報提供のための具体的ななしくみの提案。	・情報収集や提供の具体的ななしくみについては、各地域の実情に応じて検討するものと考えておりますので、反映は見送らせていただきます。
41	5	2 ページ 「行政の行動」	語尾は「～しましょう」ではなく「～します」にしてください。	・ご意見 No. 36 への回答のとおり対応いたします。
42	1	2 ページ 「行政の行動」 1. 2050年温室効果ガス排出量～～略～～推進しましょう。1行目 あらゆる事務事業（公共事業含む）に「気候	■意見： 「取り組みのための補助金の創設をするなど」を追記し、『～～略～～の観点を組み込み、取り組みのための補助金の創設など、より実効性のある施策』とすることはいかがでしょうか。 ■理由： 再生可能エネルギーの普及拡大、省エネルギーの	・各市町村においては、既に創設されている補助制度もあり、各地域の実情に応じて検討するものと考えておりますので、反映は見送らせていただきます。

沖縄県気候非常事態宣言(案)に対するご意見 及び ご意見に対する考え方

No.	件数	該当箇所	ご意見	ご意見に対する考え方
		変動の緩和と適応」の観点を組み込み、より実効性のある施策を推進	推進の取り組みを推進するために、補助金の創設をするなど取り組みを推進する上で、実効性のある施策となると考えます。	
43	4	2 ページ 「行政の行動」	2050年二酸化炭素排出量ゼロへ向けた実効性のある具体的な取り組みを示してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見 No. 36 への回答のとおり対応いたします。 ・また、沖縄県の具体的な施策につきましては「第2次沖縄県地球温暖化対策実行計画(沖縄県気候変動適応計画)」において整理しています。
44	4	2 ページ 「県民の行動」	「二酸化炭素排出割合の最も高い運輸部門」という表現は、誤解を招きます。沖縄の二酸化炭素排出量が最も多い部門は、発電です。県民に正しい情報を伝えてください。誤った情報は実効性のある温暖化対策促進の妨げになると考えます。	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見を踏まえまして、以下のとおり修正しました。 <p>(修正箇所)</p> <p>4 自動車と正しく付き合しましょう。 自動車を利用する場合は、<u>ふんわりアクセルエコドライブを</u>実践しましょう。また、～</p>
45	1	2 ページ 「県民の行動」	<p>【県民の行動】4にある「CO2排出割合の最も高い運輸部門」は誤解を与える。県全体では電力からのCO2発生が一番多い。</p> <p>もし記載するなら、電力とガソリンの消費を減らす必要がある、という旨の表現にするべき。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ※電力の記載については、ご意見 No. 48 への回答のとおり対応いたします。
46	1	2 ページ 「県民の行動」	畜産の環境負荷についても明記を求めます。まずは、給食の海外畜肉の使用制限など、質を上げ量を下げる事で、環境と健康への改善を求めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・畜産業から排出されるメタンガスについては全体の温室効果ガス排出量のうち 1.6%となっておりますので、本方針中での反映は見送らせていただきます。
47	4	2 ページ 「県民の行動」	県民に節電を呼びかけるだけでは従来の温暖化対策と何も変わりません。また、低炭素〇〇という言葉は何を示すのかが伝わりにくいです。	<ul style="list-style-type: none"> ・本行動方針では全ての県民が、誰でも無理をせずに取り組める内容を記載することを趣旨としておりますので、反映を見送らせていただきます。

沖縄県気候非常事態宣言(案)に対するご意見 及び ご意見に対する考え方

No.	件数	該当箇所	ご意見	ご意見に対する考え方
			<p>具体的に、例えば</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電力は再生可能エネルギーを選択しましょう ・太陽熱温水器など省エネ設備を導入しましょう ・住宅を新築、改築するときは、省エネルギー住宅にしましょう。 <p>などを加えて下さい。</p>	
48	1	2 ページ 「県民の行動」	<p>低炭素〇〇は、具体的に何を示すか分かりにくい。ただ節電しましょうや公共交通機関を利用しましょうでは何も変わらない。またすでに県民はそのくらいのことは知っている。</p> <p>一番変えなくてはいけないのは電力だということが分かることが重要。沖縄電力が切り替えを促す時も、なぜ再生可能エネルギーに変えないといけないのかを県民に理解してもらうことが難しいポイントだと考えられるので、この宣言できっかけ作りをすると思う。</p> <p>具体的には、沖縄県で一番二酸化炭素を排出しているのは電力なので、再生可能エネルギーにしましょうなど。</p> <p>ZEH や ZEB などを広げることも大切なので、建物を新築、改築する時は省エネルギー住宅にしましょう。など。</p>	<p>・ご意見を受けまして、以下のとおり修正いたします。</p> <p>(修正箇所)</p> <p>1. <u>脱炭素に向けたライフスタイルへ転換しましょう。</u></p> <p><u>沖縄県の二酸化炭素排出量の約半分が「電力」の使用によるものです。再生可能エネルギーによる発電や省エネルギーの推進が効果的な気候変動対策となります。無理をせず、生活様式にあった賢い省エネライフを考え、実践しましょう。</u></p>
49	1	2 ページ 「事業者・県民の行動」	<p>(修正案)</p> <p>3. 県内の事業者および県民に対し、温暖化対策と気候変動への適応に向けた取り組みの一層の推進</p>	<p>・ご意見 No. 31 への回答のとおり対応いたします。</p>

沖縄県気候非常事態宣言(案)に対するご意見 及び ご意見に対する考え方

No.	件数	該当箇所	ご意見	ご意見に対する考え方
			<p>と協力を呼びかけます。</p> <p>●事業者の皆様へ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての事業において、二酸化炭素の排出を意識し、製品の設計・製造、流通、販売・サービス等における見直しを行いましょう。 ・長期的な視点に立って、建物、機器類、空調設備等の省エネ型への転換を図りましょう。 ・災害発生時の電力や原料調達体制の確保など、自然災害に備えた事業継続計画（BCP）を策定するとともに、適切な作業環境の確保を図り、これまで以上に熱中症対策を強化しましょう。 <p>●県民の皆様へ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ライフスタイルの各場面において、二酸化炭素の排出を意識し、節電、省エネルギー型家電や設備の導入、再生可能エネルギーによる電力の利用、新築・改築時の省エネルギー住宅化、公共交通の利用等を一層進めましょう。 ・熱中症に注意し、また台風等による停電時の備え、ハザードマップや土砂警戒区域の確認などに日頃から注意を払いましょう。 <p>(修正理由)</p> <p>3 事業者と県民への呼びかけ：この内容は最後に置く。</p>	
50	1	<p>2 ページ</p> <p>「事業者の行動」</p> <p>1. すべての事業活動</p>	<p>■意見：</p> <p>「省CO2燃料の天然ガスへの転換等」を追記し、</p> <p>『省エネ型への転換および省CO2燃料の天然ガスへ</p>	<p>・ご意見を受けまして、以下のとおり修正いたします。</p>

沖縄県気候非常事態宣言(案)に対するご意見 及び ご意見に対する考え方

No.	件数	該当箇所	ご意見	ご意見に対する考え方
		<p>を気候変動に配慮したものに転換しましょう。</p> <p>2行目 ～～略～～、長期的な視点に立って、建物、機器類、空調設備などの省エネ型への転換を賢く進めましょう。</p>	<p>の転換等を賢く進め』とすることはいかがでしょうか。</p> <p>■理由： 省エネ型の機器によりエネルギー消費量の低減は勿論だが、省CO2燃料により機器から排出されるCO2の量を低く抑えることも、同時に対応することで、目標実現に向けて効果的に取り組めるものと考えます。</p>	<p>(修正箇所)</p> <p>1. 全ての事業活動を気候変動に配慮したものに転換しましょう。 ～サービス、<u>使用燃料(天然ガスなど)</u>を見直すとともに、～</p>
51	1	<p>2 ページ</p> <p>「事業者の行動」</p> <p>2. 「過去に事例がない」自然災害や気象現象に備える対策をあらかじめ検討しましょう。</p> <p>1行目 災害発生時の電力や原料調達体制の確保など、～～省略～～</p>	<p>■意見： 「電力などのエネルギーの多様化・分散化」、 「自前での燃料の備蓄」を追記し、『災害発生時の電力などのエネルギーの多様化・分散化、原料調達体制の確保、自前での燃料の備蓄など』とすることはいかがでしょうか。</p> <p>■理由： 災害発生時のエネルギー源を電力供給に限らず、自前で燃料を備蓄し、発電機などを常備する事が重要である。さらには燃料・調達方法の多様化することも重要と考えます。</p>	<p>・ご意見を受けまして、以下のとおり修正いたします。</p> <p>(修正箇所)</p> <p>1. <u>災害発生時の電力などのエネルギーの多様化・分散化、原料調達体制の確保</u>など、～</p> <p>※「自前での燃料の備蓄」につきましては、対応出来る事業者が限定的であるため、反映を見送らせていただきます。</p>

計 75 件